

特別養護老人ホーム・いなほの里がリニューアルオープンしました。



東側外観



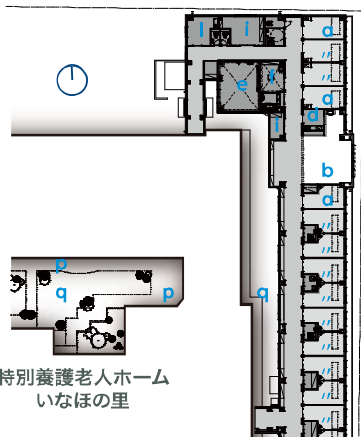
東南側外観



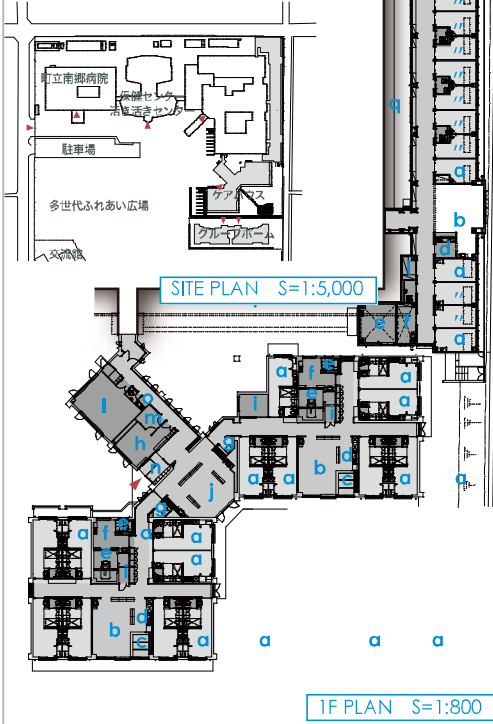
食堂・機能訓練室

PLAN

- a. 居室
- b. 食堂
- c. 娯楽室
- d. 台所
- e. 浴室
- f. 脱衣室
- g. 洗濯室
- h. 事務室
- i. 倉庫
- j. ラウンジ
- k. 更衣室
- l. 会議室
- m. 相談室
- n. 風除室
- o. 給湯室
- p. テラス
- q. 中庭
- ▶ 出入口



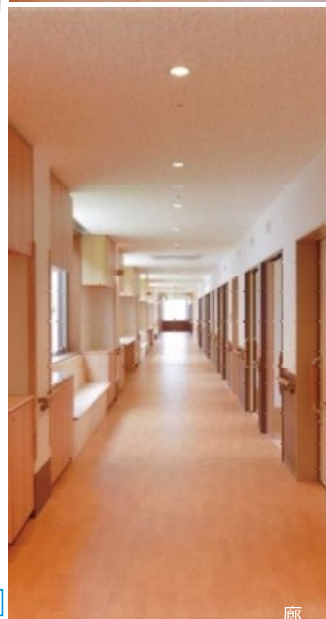
特別養護老人ホーム
いなほの里



アルコーブ



居室



廊

CONCEPT

「安らぎと豊かな生活の里」

宮城県中部に広がる大崎平野の鳴瀬川沿い田園地帯に、地域福祉の核として機能している特別養護老人ホームの在来型の増床として増築しました。

増築部は26床のプライバシーに配慮した個室と、食堂・機能訓練室などの日常生活に必要な諸室をユニット型をイメージして分散配置しています。

長い一直線の廊下は、柱間を有効利用して収納、ベンチ、カウンターなどを設けることで変化の感じられる空間とすることができ、アルコーブには憩いの場を創出しました。また、多様なニーズに答えるために新たな個浴、機機浴、特別浴室の整備を行うことで更なる豊かな生活の為に必要な機能を拡充しています。

既存棟との間に中庭を配置することで、外部の見渡す限りの広大な田園風景と対比して、見慣れた人々の集う安心と親しみの持てるスケール空間が生まれ、住み慣れた町里の暮らしの延長として安らぎと豊かさを感じられる施設となりました。

DATA

事業者	社会福祉法人 南郷福祉会
事業スキーム	美里町介護老人福祉施設の設置・運営主体の決定に係るプロポーザル
補助金取得	平成24年度
敷地面積	35,699.02㎡
建築面積	7,392.12㎡(既存棟含む)
延床面積	8,469.42㎡(既存棟含む)
建ぺい率	20.71%
容積率	23.72%
構造・規模	S造
最高高さ	5.40m
軒高	4.68m
階高	3.50m
天井高さ	2.55m
主なスパン	7.2m×5.7m
設計期間	2012.06～2012.11
工事期間	2012.11～2013.07

TOPICS

時代のニーズに応える長期にわたる増改築によって生み出された新しい地域の顔。既存施設と機能を一体的に利用するために、敷地東側の細長い狭小の傾斜地に増築を行いました。既存の居室の窓からの採光や景観に配慮しながら可能な限り道路境界に近づけて建物を配置し、100m程度の一直線の廊下に居室を並べる計画としました。

少しでも開放的で明るい空間にする目的で設けた食堂・機能訓練室の大きな窓からは広大な田園の風景がまるで一枚の絵画のよう見え、外からは道行く人や農作業をしている人々が窓越しに挨拶してくれたりするようになり、以前に増して地域に溶け込んだ新しい顔となりました。

▶ <http://www.nissoken.co.jp>